

学校概要

Table with school details: 創立 15 周年, 学校長 大河内 裕子, 副校長 田淵 恵子, 学期 2 学期制, 児童・生徒数 659 人, 学級数 一般級: 20 個別支援級: 2, 主な関係校: 中川中学校、中川西中学校

学校教育目標

共に生きる たくましく生きる かがやいて生きる 牛久保の子
[知] 分かる楽しさ、できる喜びを感じる子を育てます。
[徳] 思いやりの気持ちをつなげる子を育てます。
[体] 心と体の強い子を育てます。
[公] 「自分が好き」「学校が好き」「まちが好き」な子を育てます。
[開] 視野を広げ、国際社会に生きる子を育てます。

学校の特徴

本校は、牛久保公園や、せせらぎのある「くさぐさの道」、遊歩道にも隣接しており、自然に恵まれた環境の中に立地している。
保護者の教育に対する関心は極めて高く、また、PTA活動だけでなく、「おやじの会」も活動し、学校行事などで協力を得られている。
創立時から縦割り活動(フレンドチーム)を大切に、近年、幼稚園・保育園との異学年交流を充実させ、「自分から」を合言葉に、思いやりの気持ちをもつ主体的に動く子を育てようとしている。児童の基礎学力は、やや高い傾向にある。
学区は3自治会にまたがり個々活動は充実している。近年引越してきた住民が多く出入りも多いので、地域には学校への媒介期待がある。
教職員が地域行事に参加し子どもの参加を奨励し協力関係を築いている。今後さらに連携したボランティアなどを組織的に広げられる。
学校周辺環境などの活用や地域連携を進めているが、経験の浅い教職員が増えているので、出前授業などのあり方も含め系統的に整理・充実し、指導方法の研修等も継続する必要がある。

学校経営中期取組目標

開かれた「まち」とともに歩む学校として、家庭・「まち」関係機関や公共施設との交流・連携・協働の関係を深め、学校への理解と協力を求めるとともに、児童、保護者、「まち」の期待と信頼に応える着実な教育実践に努めます。(公・開)
教職員としての自覚のもと、一人ひとりが自己の職務と役割を果たすだけでなく、積極的に学校・学年・学級経営の活性化に努め、主幹教諭や学年主任を核とするチームで、子どもの実態に合わせた学習指導、心を育てる児童指導の充実を図ります。(知・徳)
基礎・基本の確実な定着を重視し、個に応じた指導の充実を図り、体験的な学習の推進や体力向上への取組を継続します。(知・体)
本校の研修のよさを引き継ぎ、各自の専門性を高めるとともに、学習指導要領の改訂を見据え、現在の教育課程の見直しに努めます。

小中一貫教育の取組

中川中学校 ブロック : 中川中学校、中川小学校、南山田小学校、牛久保小学校

9年間で育てる子ども像
○まちに住む一員として、地域とのつながりを大切にす子
○自分を大切にするとともに、他者への心遣いができる子
○自分の思いを表現しながら豊かな学びあいができる子

自校の具体的取組
・地域のよさを活かした教育活動の充実と児童の地域行事への参加奨励する。
・小中のなめらかな接続を目指した、一人ひとりの児童理解に基づく、豊かな心を育てる児童指導を充実する。
・小中一貫カリキュラムを見通した、言語活動と学び合いを大切に主体的に取り組む子どもを育てる授業改善、授業力の向上を図る。

重点取組分野

Table with 4 columns: 重点取組分野, 取組目標, 具体的取組, 担当. Rows include: 確かな学力, 豊かな心, 健やかな体, 人権教育 児童・生徒指導, 特別支援教育, 地域連携, 人材育成・組織運営, いじめに関する項目.